

「豊岡エキシビション2019」の開催

首都圏で「豊岡市」を発信するイベント「豊岡エキシビション」を開催する。2009年度の開催から今年で11回目。今回のエキシビションは、「演劇のまち・豊岡」の実現に向けた取組みを紹介し、参加者と“演劇とまちづくり”について意見交換する。

1 テーマ (2019年)

『深さをもった演劇のまち』

2 開催日時

11月20日(水) 午後3時30分～7時

3 場所

Nagatacho GRiD 6F ATTiC (東京都千代田区平河町2-5-3)

4 内容

(1) プレゼンテーション

ア 「深さをもった“演劇のまち”豊岡(仮)」をテーマに、最新の本市の取組みを紹介する。

イ 第0回豊岡演劇祭フェスティバルディレクター平田オリザ氏が、「まちづくりと連携した芸術祭“豊岡演劇祭”(仮)」と題して、演劇祭の取組みを紹介する。

(2) トークセッション

ア テーマ

「文化・芸術を活用した“人を幸せにするスマートシティ”の実現」

※ 演劇とまちづくりについて、意見交換を行う。

イ 登壇者

(ア) 株式会社New Stories 代表 太田直樹氏

(イ) 平田オリザ氏

(ウ) 市長

(3) ネットワーキング

参加者同士の名刺交換、意見交換時間を設定する。

5 参加(予定)者

豊岡市に関わりのある企業、官公庁の方を招待する。約80人。

6 主催

豊岡市

7 協賛

Nagatacho GRiD

《参考》

プロフィール

(1) 太田 直樹

株式会社 New Stories 代表。地方をフィールドに、セクターを越えた共創による未来のまちづくりを運営。2015年から約3年間、総務大臣補佐官として Society5.0 策定と地域活性化に従事。2019年10月から再び総務省アドバイザーとして大臣を補佐。18年在籍したボストンコンサルティングでは、アジアのテクノロジーグループを統括する。

Code for Japan などのオープンイノベーションや、地域・教育魅力化プラットフォーム、みんなのコードなどの活動を通じた未来の教育づくりにも関わっている。



会社概要

(1) Nagatacho GRiD

つながろう、自由になろう。

GRiD は、新たな社会を構想する人がつながり、ビジョンや活動を共有するコミュニティです。フリーランス、スタートアップ、大企業、政治家、国、アーティスト、研究者、NPO、学生が交わり、価値観をぶつけ合い、共にムーブメントを仕掛ける。オフィス、会議室、イベントスペース、カフェ、駐車場、屋上、GRiD のすべてが「シェア可能」だから、使い方は自由です。一人作業も仲間との協働も、遊びや気分転換もあなた次第です。ここは、未来志向に生きる人たちのための場。GRiD に参加して、想像を超えた働き方を見つけてください。



〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課大交流係 TEL0796 - 21 - 9016